

現場情報

新仙人への思いを託して

一般国道 283 号仙人峠道路は、高速自動車国道に並行する一般国道の自動車専用道路として、国と県が平成 4 年度に事業着手し、平成 18 年度の完成を目指して整備を進めています。仙人峠付近は地形が急峻で、急勾配、急カーブが連続しており、大型車両のすれ違いなどに支障を来しており、狭隘な仙人トンネル (L=2.5km) を含む延長 3.4km の区間の改良が必要となっていることから、ルートを変更して工事を行っているものです。

仙人峠道路 L=18,600m (内 県 L=5,400m 国 L=13,200m)
W=12.0m

県が行う区間については、今年度用地買収と工事を進めています。

- 工事名称：一般国道 283 号仙人道路道路改築事業
- 事業期間 H4～H18 (予定)
- H16 事業費 7 億円



国施工の滝観洞トンネル方面を望む

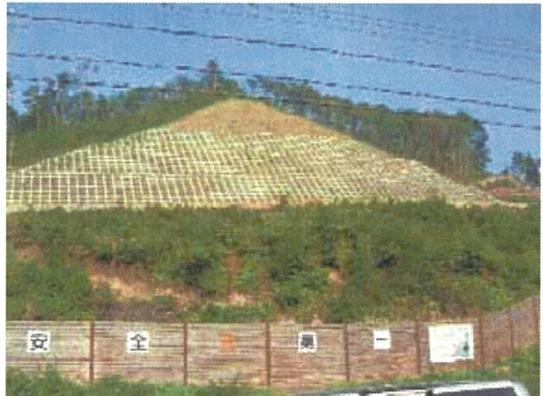


県施工の秋丸トンネル

民話のふるさとを守る遠野第二生活貯水池(第二ダム) 建設事業

この事業は、過去の水害を教訓に、遠野市民の生命と財産を守るため、ダム本体と洪水吐トンネルの築造を行うものです。

この事業では、昭和 56 年の氾濫のような概ね百年に一度の洪水でも被害を食い止めることができるよう計画しております。上流の遠野ダムでも補修工事を進めており、この二つのダムの完成により洪水から市民を守る強固な施設が整備されることとなります。



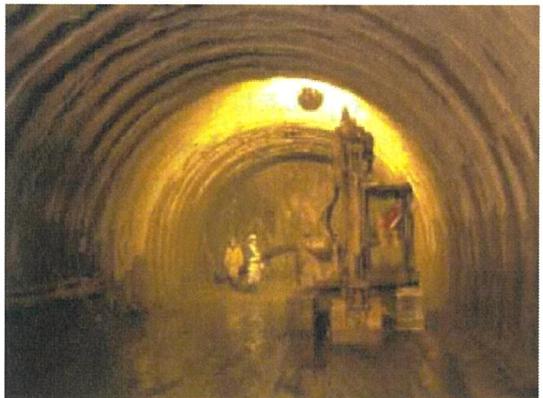
築堤予定地

洪水吐トンネル整備の概要

- 工事名称：遠野第二生活貯水池洪水吐トンネル築造工事
- 工事場所：遠野市遠野町九重沢地内
- 工事期間：平成 15 年 3 月～平成 20 年 3 月 (予定)
- 現在の工事状況 (7 月末現在)
進捗率 30.0% (請負比率)

トンネル施工延長 610m (全体延長 2,067m)

現在、花崗閃緑岩の強風化部分を抜け、地山が一番硬い部分に達しており、日進約 7m のペースで掘削中です。



トンネル掘削作業状況

現場情報

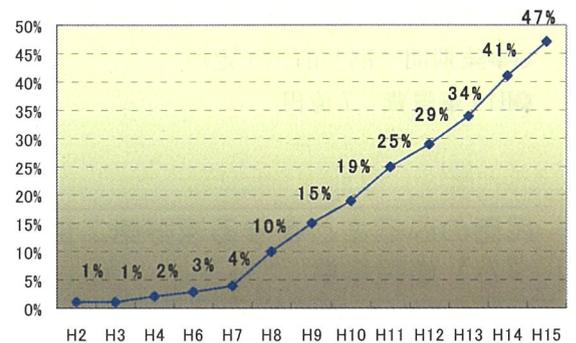
グラウンドワーク手法による環境再生と コミュニティ再生

後川は花巻城の北側に位置しもともとは北上川であった河川です。江戸時代から洪水被害に悩まされ改修を繰り返した結果、北上川⇒瀬川⇒枇杷沢川⇒後川と変遷し、現在の改修は昭和 50 年代に完了した歴史ある河川です。しかし、水質の悪さ等の理由から公園内で人の往来が多くありながら親水性のない河川となっていました。そこで、地元の有識者や町内会の方々が中心となり「後川の水辺空間を考える懇談会」を開催し、住民参加により整備方針や河川再生プランを策定しました。計画では既存護岸を一部撤去することにより親水性を確保するほか、浸水対策や生態系、水質にも配慮して河川の環境再生を図っていきます。

- 事業名称：一級河川後川 河川環境再生事業
- 事業期間 H15～H17
- H16 事業概要：親水施設整備ほか
- H16 事業費 15,000 千円（全体 60,000 千円）



下水道整備状況(後川流域水洗化率)



花巻空港は今年 40 周年を迎えます！

花巻空港は昭和 39 年 2 月に供用開始されてから今年で 40 周年を迎え、7 月 30 日に花巻温泉ホテル千秋閣において「空港 40 周年記念式典」が行われました。

空の玄関口として重要な役割を担ってきましたが、現在、国際チャーター便の運航拡充に対応するとともに、航空機の離発着時の安全性や冬季就航率の向上などの利便性を高めるため、滑走路を 2,500m に延長するための工事が、平成 17 年 3 月の供用開始に向けて進められています。

また、県民の皆さんをはじめ、県外からいらっしゃるお客様の安全で安心な空の旅を確保するため、航空機不法奪取事件(ハイジャック)対応訓練の実施や、進入表面に近接する立木等を除去するほか、NPO 等と協働しながら緩衝緑地の環境整備に取り組みます。その他、滑走路延長に伴い化学消防車を 1 台購入し、花巻空港の円滑な運用の確保につとめていきます。

